

台風8号の接近に伴う注意喚起

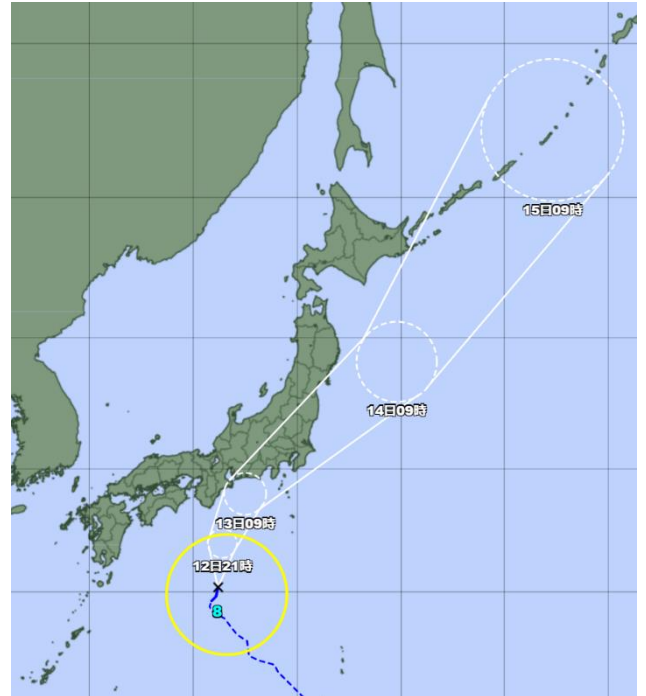
各種ニュース報道のとおり、台風8号が8月12日(金)午前3時に発生し、明日以降、東海・関東等東日本に接近する見込みです。本号では、被害の発生・拡大防止に向けた事前の対策についてお伝えいたします。

1. 台風8号の進路予想

8月12日(金) 9時の気象庁予報部発表によると、午前3時に台風8号が発生し、南の海上をゆっくり北上しています。3時時点では、中心の気圧は1004hPa、最大風速は18m/s、最大瞬間風速は25m/sと、それほど大型の台風ではないものの、台風周辺から流れ込む暖かく湿った空気の影響により、台風接近前から降雨量は増えるとともに、明日13日(土)には、台風の雨雲が東海・関東地方を中心に覆う見込みであり、明日以降の予想降雨量は下記の通りです。

	13日午前6時まで	14日午前6時まで
東海	150ミリ	200~300ミリ
関東甲信	80ミリ	100~150ミリ

また、東北地方においては、8月8日以降の大雨で甚大な被害をもたらしておりますが、現在も北日本付近に前線が停滞しており、12日早朝も1時間に30ミリを超える激しい降雨を記録した地点もありました。長時間の降雨により大雨災害発生危険度が高まっておりますので、土砂災害や河川の増水、低い土地の浸水等、厳重に警戒をしていただくことをお勧めいたします。



台風8号の進路予想 (8月12日9時 気象庁発表)

2. 事前の対策について

6月のマリントピックスにおいて、線状降水帯の発生予測の活用についてご案内をいたしました(下記 QR コードよりバックナンバーもぜひご参照ください)。

台風・集中豪雨は平時からリスクを想定し、タイムラインに沿った防災行動計画の策定と、対策ツールの準備など、具体的に対策を検討・実行していくことにより減災が可能と言われております。今一度、社内関係部署との連携方法や対策ツール類のご準備・すぐに取り出せて使用できる状態になっているかといったご確認をお勧めいたします。

各現場でご使用いただける点検チェックシートを添付いたしましたのでご活用下さい。



【出典】気象庁 <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリントピックス バックナンバー